

# NEWS 310

Vol.41 令和3年10月号

NEWS 310 (ニュース サド) は佐渡観光交流機構の会員様向けニュースレターです。佐渡観光交流機構は、会員様はじめ佐渡の観光に関わる様々な方々の意見を尊重します。ご意見、ご感想をぜひお聞かせください。また、観光 PR のための写真画像、映像、イベント情報等がございましたらご提供いただけますと幸いです。佐渡観光交流機構を今後ともよろしく願いいたします。

佐渡観光交流機構ホームページの「お知らせ」にて公開しております。( <https://sado-dmo.com/news/> )

## ◆9月の振り返りと今後の予定

いつも大変お世話になっております。苦しかった9月を乗り越え、ようやく10月から全国的に緊急事態宣言等が解除されました。私も出張先などで様々な人とお会いするにあたり、移動に関する欲求が高まっているなどという感じが伝わってくることが多いです。今月は、今まで待たせていたツアーの催行などがあると思います。受け入れ側の私たちも希望する方のワクチン接種が進んできたとはいえ、ウィルスが無くなった訳ではないので引き続き、感染対策に取り組むとともに地域みんなで発信をしていけると誘客につながると考えています。

新たに採択となった既存観光拠点の再生・高付加価値事業では、今後、関係人口の創出と二次交通の実証実験などを行っていきます。アフターコロナに向けた新たな事業展開を目指します。(専務理事 祝)

## ◆新採用の職員を紹介します

### 和倉 友紀 (相川観光案内所勤務)

佐渡を離れていた期間が長かったので、「外から佐渡を見る」という感覚を忘れずに、常にお客様目線で何かお役に立てればと思います。

### 森 阿紀 (両津観光案内所勤務)

お客様から様々なご意見をいただく場所でもあり、佐渡観光のより良いサービスとご案内また取り組みをしていきたいと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。

### 白杵 学 (両津観光案内所勤務)

より多くのお客様に「佐渡」に関心を持っていただき、ご来島いただけるよう情報のご案内や旅のお手伝いをさせて頂きたいと思っています。

### 中島 美香 (あいぽーと佐渡事務所勤務)

佐渡が大好きで移住を決断しました。業務を通じ、佐渡や佐渡の人々の魅力をもっと見出し、「大好き！」を楽しみながら発信できたら良いなと思います。

## ◆赤泊小学校修学旅行の受け入れを行いました

9月1日・2日と、赤泊小学校の Deep な島内修学旅行をコーディネートさせていただきました！この旅行のテーマは、「地域の人と触れ合い生き様を学ぶこと」

組み込んだ体験は全部で6つ！12名の児童たちは、野草研究科の菊池はるみさんとの野草のクッキーづくりや、北沢窯さんにて土づくりの様子や登り窯を特別に見せていただきながら無名異焼の体験、ウミホタルの鑑賞などを体験しました。野草をパクパクと食べる姿

や、無名異焼の舞台裏を見て「めっちゃ楽しいー！！」と歓声を上げる姿の裏には、赤泊という土地で、地域の方々に温かく見守られながら素直に大きくなっている様子が見て取れ、関わった私たちも、ほっこり温かく嬉しくなるシーンがたくさんありました。

今回の旅行での地域の方との出会いが、子どもたち一人一人の心に温かい灯をともしてくれたら嬉しいです。今後も、学校と地域の方を繋ぐパイプ役であれるように、学校とのかかわりを大切に活動していきたいと思っています。（旅行事業部 斎藤）

## ◆オンラインツアーを開催します

10月9日（土）10:30～12:00に、佐渡の今昔を知り、魅力を再発見するオンラインツアーを開催致します。

- 今の佐渡は？美しい景色、おいしい味覚を写真と映像でお伝え！
- 日本最大の金山！400年にわたる栄枯盛衰を追え！
- 野草で作る！？佐渡の知恵がたっぷり詰まった「クラフトコーラ」ワークショップ

世界文化遺産日本推薦直前の佐渡より、佐渡金銀山ファンによるトーク、参加者とともに作るクラフトコーラのワークショップなど、オンラインを使って佐渡の魅力を発信します。（申し込みは終了しました。）（旅行事業部 鈴木）

## ◆順徳上皇記念事業が開催されました

10月3日（日）午前9時30分より真野ふるさと会館を会場に「順徳上皇佐渡ご遷幸800年記念事業」が開催されました。プロローグ（順徳上皇ご遷幸800年、その生涯と佐渡が島）のビデオ映像で始まり、羽茂雅楽会の雅楽演奏、基調講演では実行委員会会長でもある山本修巳先生より「佐渡の順徳上皇」を題目に講演いただき、記念講演では新潟大学人文学部准教授中本真人先生より「順徳上皇『禁秘抄』について」を題目に講演いただきました。講演後はこの記念事業にあたり短歌募集をし、選者の方から優秀作品（各部門3首）を選んでいただき、優秀作品に選ばれた小学生の部、中学生の部、高校生の部、島内一般の部、島外一般の部計15名の表彰が行われました。表彰式後は参加者に「稗の粥」を振る舞い、ご試食いただき無事に記念事業を閉会することが出来ました。

参加者は受賞者、記者、関係者含めて約160名の参加となり、首都圏佐渡連合会の方も参加いただくことも出来て、今後も引き続き後世に残していかなければならない記念事業となりました。（総務部 石塚）

## ◆東京・新大久保と佐渡をつなぐ「スローネイバーフッドサロン」を開催します

国の補助事業で採択された既存観光拠点の再生・効果価値事業による関係人口の創出で、10月5日に新大久保のサロンで「外国人の目で見えた佐渡の良さ」について発表させていただきます。発表の内容は金銀山、田んぼ開発とお米、と朱鷺の繋がりです。この取り組みを通し、深く佐渡を知っていただくことで、首都圏の若者と地方の新たな関係性をつくれるよう頑張ります。（マーケティング事業部 ナタリー）

## ◆10月のおすすめイベントを紹介します

- ◆10月17日（日） 世界の鼓童とともに 芸能の宝島佐渡（16:00～／19:30～ あいぽーと佐渡にて）
- ◆10月19日（火） 相川祭り（善知鳥神社 ※神事式のみ）

※「さどの島銀河芸術祭」は11月7日（日）まで会期が延長となりました。詳しくは公式HPをご確認ください。